

平成28年 6月 11 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 筑波大学附属駒場高等学校・多尾奈央子

2. 講師氏名: Javier Menendez Sanchez 博士

3. 同行者氏名: 同行なし

4. 実施日時: 平成 28年 6月 11日 (土) 10:30 ~ 12:20

5. 参加生徒: 高校2年生 10人
備考: 「課題研究」授業講座で英語講座を選択した生徒

6. 講演題目: (英文) Exploring the universe with the nuclei of atoms

7. 講演概要:

- Presentation and introduction of home country, Spain
- the life of a scientist
- Introduction to physics, atoms, and atomic nuclei (field of expertise)
- Discussion of the current research, "ghost particles"

8. 使用言語: 英語

9. 講演形式:

(1) 講演時間 100 分 質疑応答時間 30 分

(2) 講演方法: プロジェクター使用による講演

(3) 通訳: なし

(4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)

1週間前に Presentation Outline が連絡された。内容を抜粋し、事前学習資料を作成して生徒に配布。

10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 謝金

11. その他特筆すべき事項:

話すスピードも適切で、何より難解な concept や専門用語も日常のものに置き換えたり、生徒の反応をよく見て補足が必要な個所は再度言い換えてくださったりと聴取者の理解を第一に考えられていることが実感できる講義でした。講義の途中、いかなるタイミングでも質問があれば都度聞いて構わないと事前に言っていたこともあり、生徒も躊躇せず多くの質問をして、実に活発なやり取りができました。実験や実演こそなかったものの、本プログラム名である「dialogue」に見合う対話ができ本当によい時間でした。